

# 遺言における受遺者の処分権の制限

—相続の秩序と物権の理念（一）—

石綿はる美

第一章 問題の設定——日本法の議論の現状と課題

第一節 問題の設定

第二節 日本法の議論の状況

第一款 序

第二款 日本法の議論

第三款 小 括

第三節 検討課題

第四節 検討の対象——フランス法

第一款 受遺者に義務を課す遺贈

第二款 フランス法の重要性

第三款 フランス法における継伝処分的位置づけ

第五節 本稿の構成（以上、本号）

第二章 二〇〇六年相続・恵与法改正前のフランス法

第一款 継伝処分と用益権・虚有権の恵与

第二款 継伝処分と用益権・虚有権の恵与

第三款 フランス法の二〇〇六年相続・恵与法改正

第四節 考察

第五節 継伝処分の復活

光華法学院蔵書

最高裁判所民事判例研究

民集六五卷七号

東京大学判例研究会

二八 個品割賦購入あつせんにおいて、購入者と販売業者との間の売買契約が公序良俗に反し無効であることにより、購入者とあつせん業者との間の立替払契約が無効となるか

米倉暢大 四九三

法学協会雑誌(第二三二卷)内容

論 説

北ドイツ連邦成立過程の法的構成

——ザイデル、ヘーネル、ラーバント、ギールケ

東京大学教授 海老原明夫

緊急避難論の再検討(一)

東京大学教授 遠藤聡太

高齡期の所得保障

——ブラジルとチリの法制度を端緒とする基礎的考察(三二)

信州大学教授 島村暁代

判例研究

最高裁判所民事判例研究(民集六四卷七号)

東京大学判例研究会

法学協会雑誌(第二三二卷)予告

論 説

『帝国監督』と公法学における利益法学

——トリールによる連邦国家の動態的分析(一)

駒澤大学専任講師 大西 楠・テア

遺言における受遺者の処分権の制限

——相続の秩序と物権の理念(一)

東北大学准教授 石綿はる美

特許発明の保護範囲の画定と出願経過(八・完)

名古屋大学准教授 西井志織

判例研究

最高裁判所民事判例研究(民集六六卷九号)

東京大学判例研究会